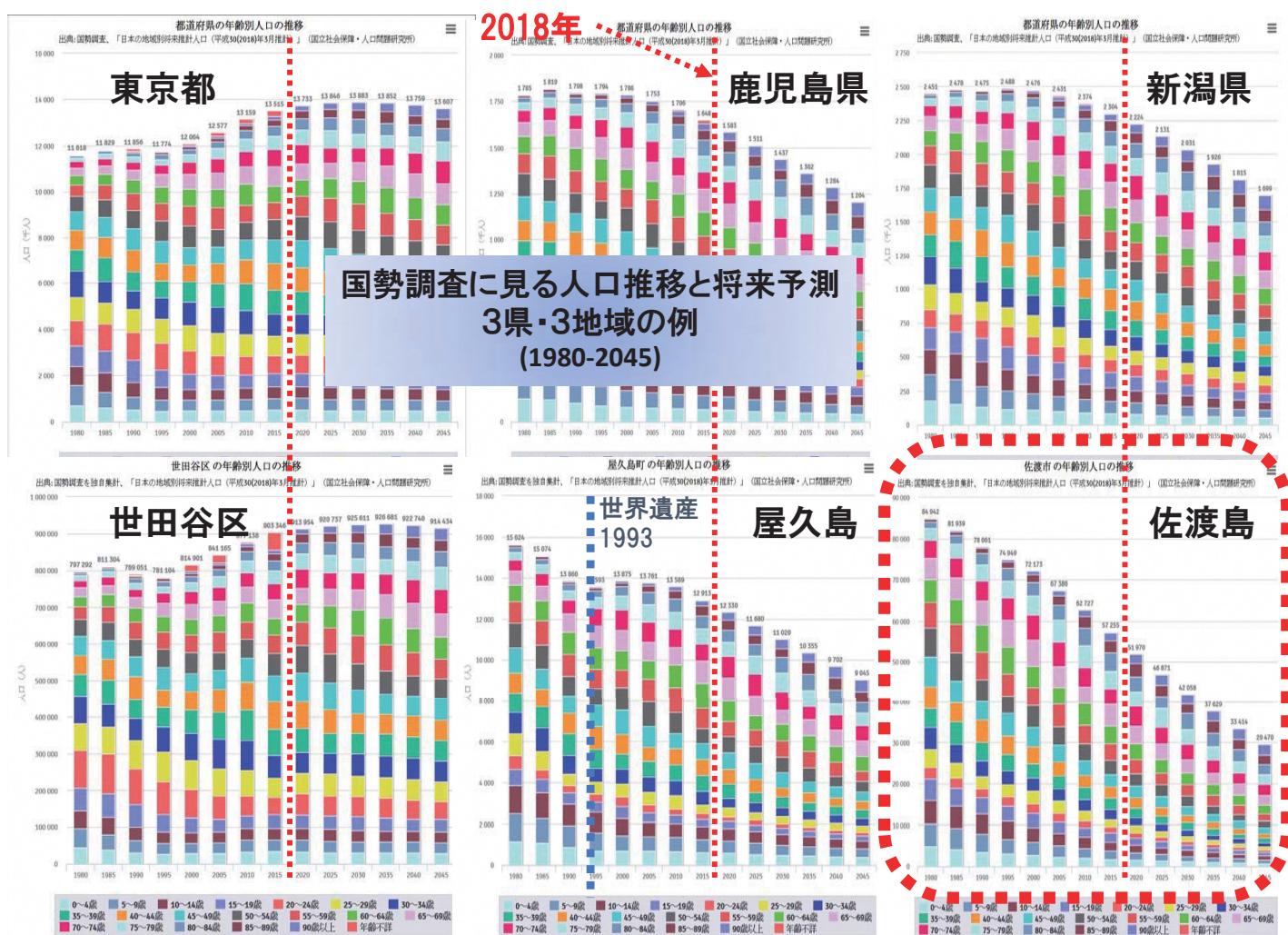
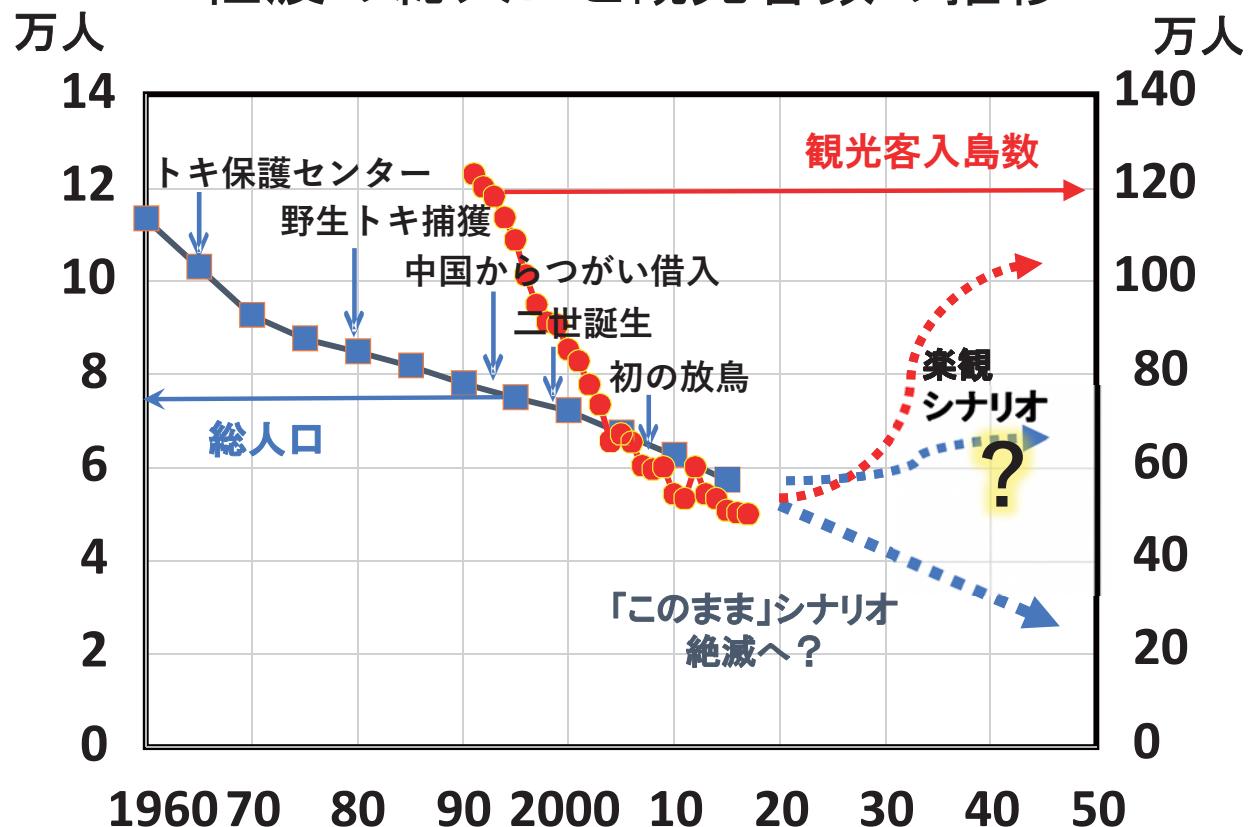


佐渡の明後日は？ 自立できる島へ向かって

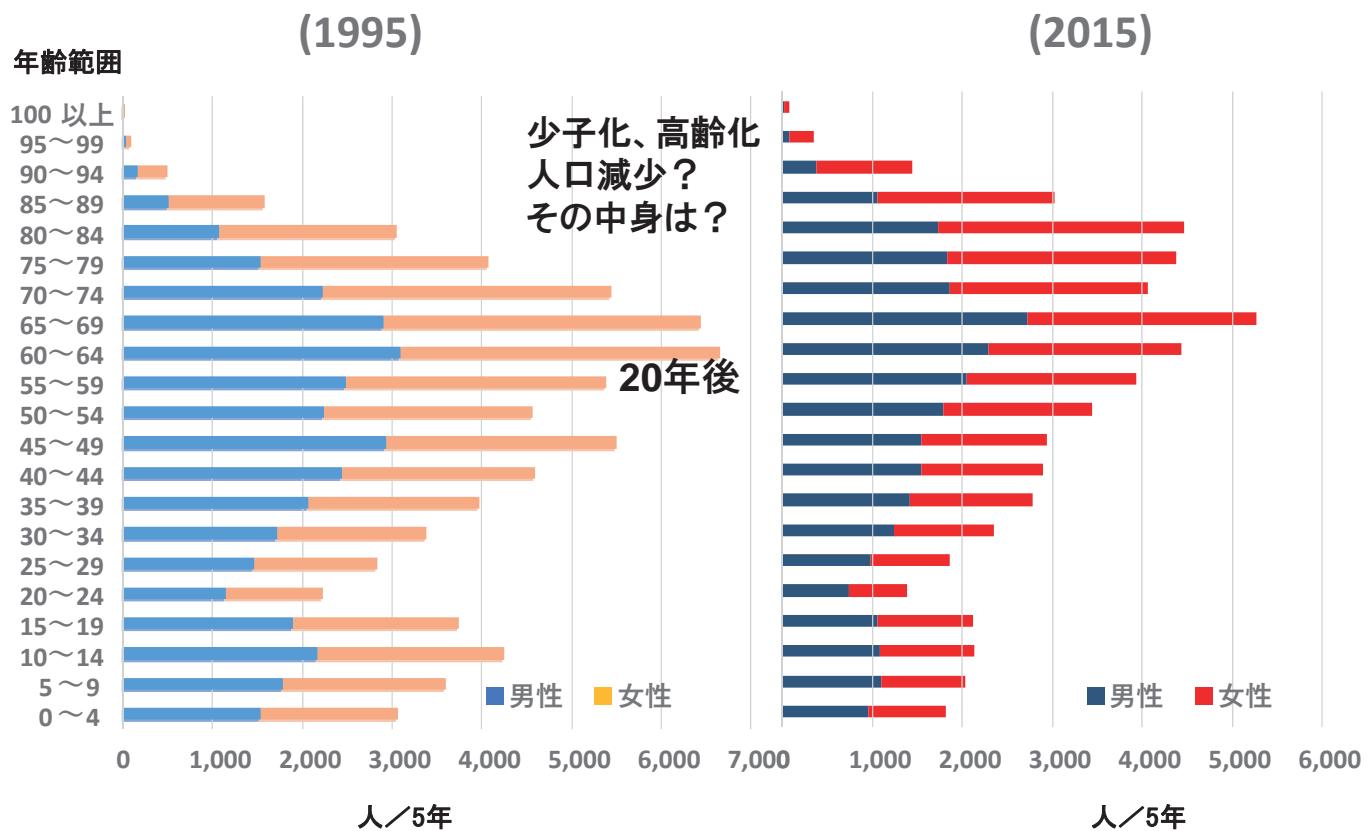
鈴木基之
日本UNEP協会 代表理事
東京大学名誉教授
suzuki@ouj.ac.jp



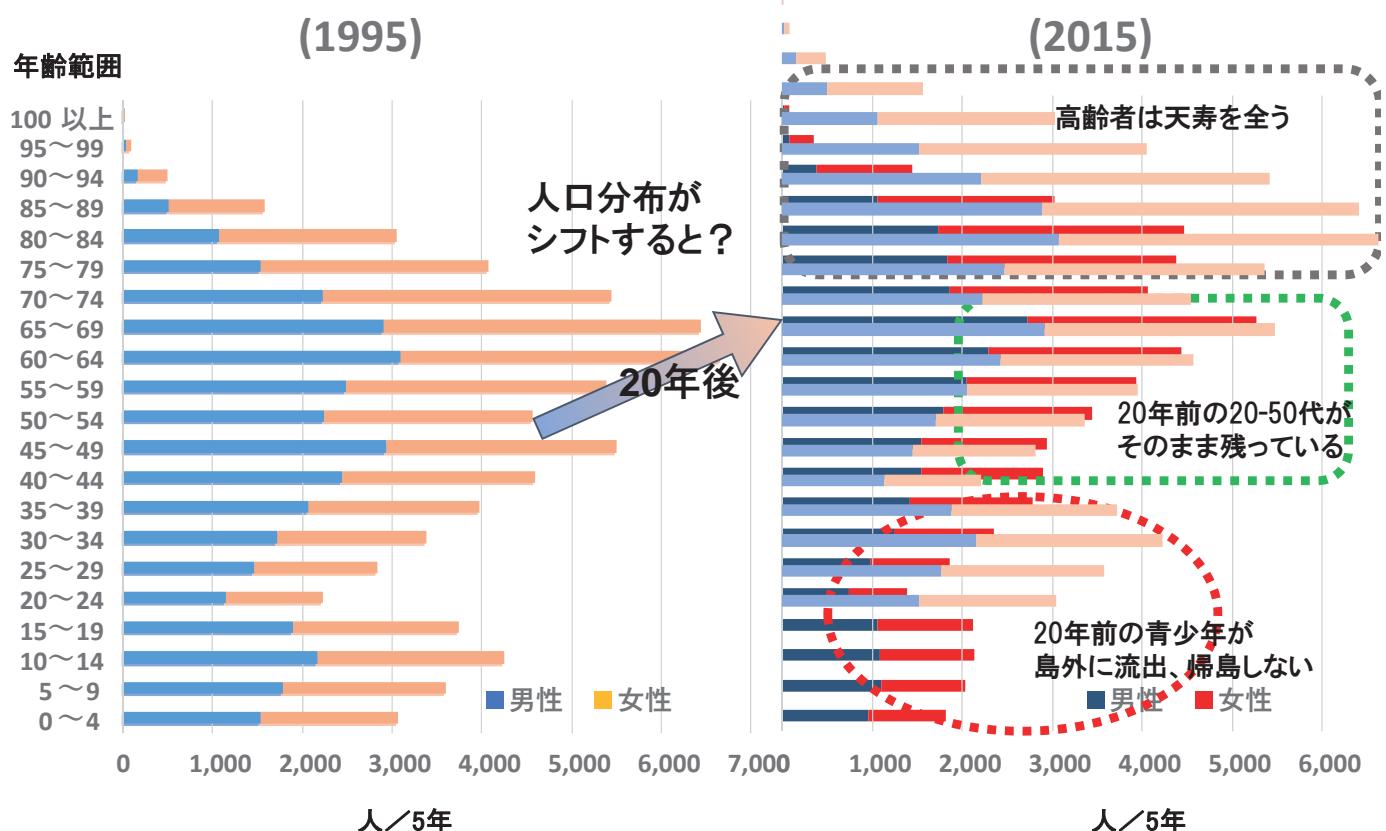
佐渡の総人口と観光客数の推移



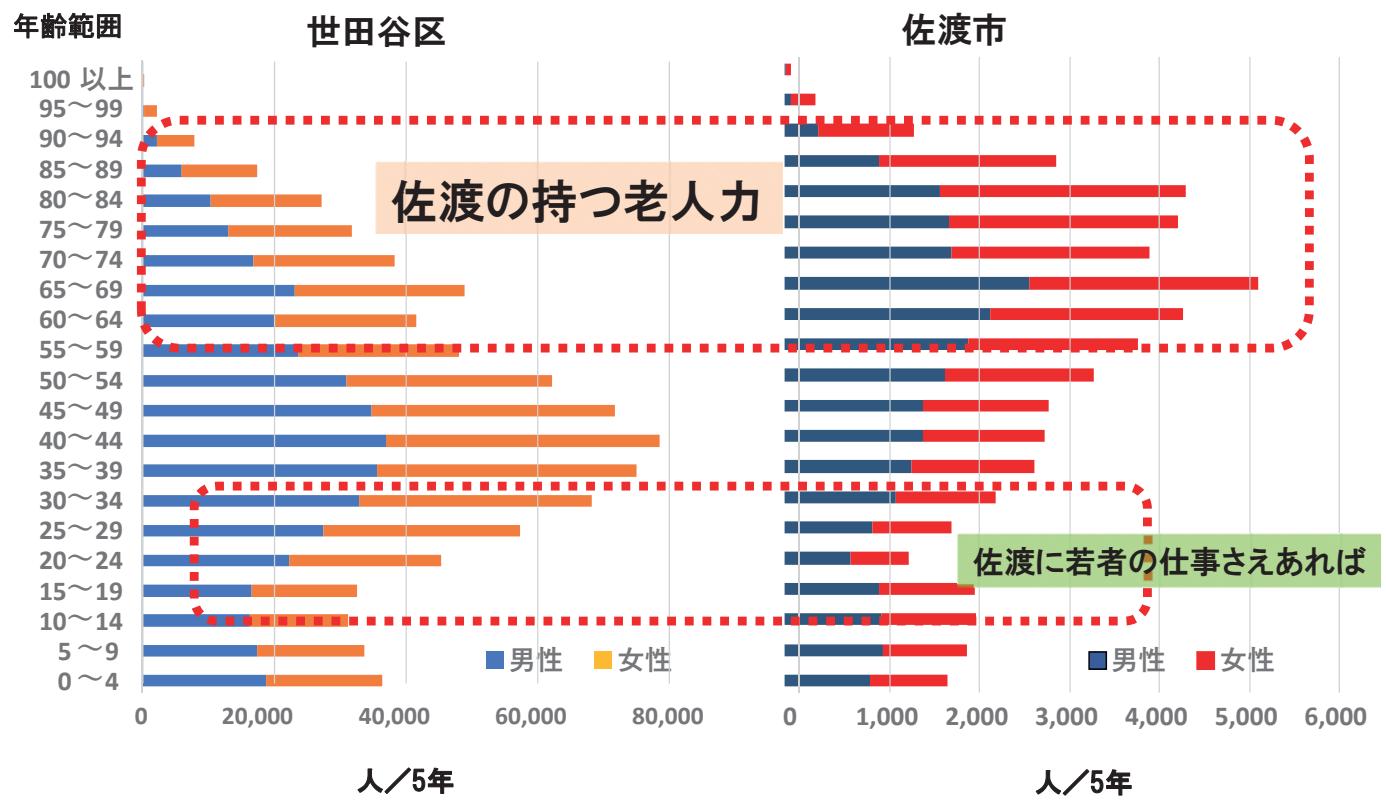
佐渡市人口・年齢構成の推移



佐渡市人口・年齢構成の推移



人口ピラミッド形状比較(2015) 東京都世田谷区：新潟県佐渡市



平成25年度佐渡市施政方針

市長 甲斐元也

1. 地域資源を活かした産業の育成と雇用の拡大
 1. 農林水産業の振興
 2. 商工業の振興
2. 島民が一体感を持った観光振興
 1. 観光等交流人口の拡大
 2. 交通インフラの整備
3. 過疎・少子高齢化に対応した地域づくり
 1. 高齢化集落対策
 2. 高齢者の生きがいづくり
 3. 子育て環境の整備
4. 災害に強い島づくり
5. 財政規模に見合った健全な行政運営

平成25年度佐渡市施政方針

パラダイムの転換を 市長 甲斐元也

1. 地域資源を活かした産業の育成と雇用の拡大
 1. 六次産業の構築と推進：水産業・農業と製造業の循環形成、三次産業との一体化での佐渡システム
 2. 商工業の振興
2. 島民が一体感を持つ島づくり
 1. 佐渡にしかない観光資源の再定義・再整備、観光システムの構築、「古き」を活かす長期滞在システム、海外への発信・海外からの誘致
 2. 交通インフラの整備
3. 過疎・少子高齢化に対する地域づくり
 1. 高齢化社会を活かす逆転発想の必要性、尖端的な社会の姿の提示、ここから定まる佐渡システムのビジョン、
 2. 子育て環境の整備
4. 災害に強い島づくり
5. 財政規模に見合った健全な行政運営

2015年にお話ししたときの結論

平成30年度佐渡市長施政方針

市長三浦基裕

1. 観光地域づくりの推進

1. 観光地域づくりのかじ取り役としてのDMOの構築
2. 文化・芸術資源の磨き上げと活用
3. 歴史的風致の維持向上のための環境整備

2. 産業の振興

1. 地消の充実と地産の拡大
2. 魅力ある産業の創出

3. 災害に強い島づくり

1. 防災・減災基盤の整備

4. 佐渡活性化に向けた地域づくり

1. 移住・定住支援体制の強化
2. 子育て環境の充実
3. 安心して暮らせる生活環境の整備

平成30年度佐渡市長施政方針

市長三浦基裕

1. 観光地域づくりの推進

1. 佐渡にしかない観光資源の再定義・再整備、観光システムの構築、「古き」資産を活かす長期滞在システム。
2. 海外への発信・欧米からの訪問客誘致
3. ~~歴史的風致の維持向上のための環境整備~~

2. 産業の振興

1. 六次産業の構築と推進：水産業・農業と製造業の循環形成、三次産業との一体化での佐渡システム、「佐渡」のブランド化。
2. ~~歴史的風致の維持向上のための環境整備~~

3. 災害に強い島づくり

1. 防災・減災基盤の整備

4. 佐渡活性化に向けた地域づくり

1. 高齢化社会を活かす逆転発想の必要性、尖端的な社会の姿の提示、「離島」であることを逆手に取る。
2. ~~安心して暮らせる生活環境の整備~~
3. ~~歴史的風致の維持向上のための環境整備~~

平成30年度佐渡市長施政方針 市長三浦基裕

1. 観光地域づくりのためのSDGs

1. 佐渡にしかない資源の活用による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。
2. 佐渡の歴史的・文化財の保護と活用による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。
3. 佐渡の自然環境の保護と活用による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。

2. 産業の活性化によるSDGs

1. 六次産業化による三次産業との連携による観光地化、農業と製造業の循環形成、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。
2. 佐渡の特産品の開拓による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。

3. 災害に対する自立的復興によるSDGs

1. 附帯的復興による災害に対する自立的復興による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。
2. 佐渡の資源を活用した災害に対する自立的復興による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。
3. 佐渡の資源を活用した災害に対する自立的復興による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。

「経済・社会・環境」

の好循環による

「持続可能な島」造り

佐渡の資源を活用した災害に対する自立的復興による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。

佐渡の資源を活用した災害に対する自立的復興による観光地化、SDGsの構築、持続可能な社会の実現。

持続可能な開発ゴール(1/2) Sustainable Development Goals, 2030 Agenda



Goal 1: あらゆる地域のいかなる形の貧困をも絶滅させる

Goal 2: 飢餓を撲滅し、食料安全保障と栄養改善を達成し、持続可能な農業を推進する

Goal 3: あらゆる年齢層の全ての人に健康的な生活と福利を保障する

Goal 4: あらゆる人に統合的な教育機会を保障し、生涯学習の機会整備を推進する

Goal 5: 性の平等を達成し、全ての女性と少女の権限を強化する

Goal 6: あらゆる人に水と衛生の利用と持続可能な管理を保障する

Goal 7: あらゆる人に、入手しやすく確実で持続可能な近代的エネルギーを保障する

Goal 8: 繼続的、包括的で持続可能な経済成長と、あらゆる人に完全に生産的で適切な雇用を推進する

Goal 9: 弾力的な社会の基本構造を構築し、包括的で持続可能な工業化を推進し、革新を後押しする

持続可能な開発ゴール(2/2) Sustainable Development Goals, 2030 Agenda



Goal 10: 国内、国家間の不平等・格差を減少させる

Goal 11: 都市および人間の居住区を包括的、安全、弾力的で持続可能とする

Goal 12: 持続可能な消費・生産形式を構築する

Goal 13: 気候変動とその影響に対し、緊急の行動をとる

Goal 14: 海洋、海、海洋資源の保全と持続可能な利用を行う

Goal 15: 地上の生態系の保全、回復、持続可能な利用を推進し、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の停止と回復、生物多様性ロスの阻止を推進する

Goal 16: 平和的で包括的な社会の形成を推進し、全ての人が法の正義に保証され、全ての面で、効果的、妥当で包括的な制度を構築する

Goal 17: 國際協調の実施手法を強化し、協調を再活性化する (以上私訳)

我が国政府は 地方創生に？

内閣地方創生推進事務局

地方創生に向けた自治体SDGs推進事業



SDGs未来都市・ 自治体SDGsモデル事業

「SDGs未来都市」における取組

都市選定

- ①自治体のSDGs推進のための取組
- ②SDGs達成に向けた事業の実施

30件程度

「自治体SDGsモデル事業」

- ①経済・社会・環境の三側面の統合的取組による相乗効果の創出
- ②自治体との連携
- ③多様なステークホルダーとの連携

10件程度

成功事例の普及展開

- 選定都市から共有すべき成功事例を国内外へ情報発信

- ・イベントの開催
- ・幅広い世代向けの普及啓発事業等

2030年

持続可能なまちづくり

自治体SDGs推進関係省庁タスクフォース(H30.1設置)

【まち・ひと・しごと創生総合戦略2017改訂版】
〔H29.12.22閣議決す〕に基づき設置

- 事業は単年度
- モデル事業は計画策定期費(2,000万円)及び事業費(最高4,000万円)の半額を補助

◆「SDGs未来都市」において活用が見込まれる支援施策(例)

所管省庁	補助事業名
内閣府	地方創生推進交付金
国土交通省	社会資本整備総合交付金
環境省	再生可能エネルギー電気・熱自立的普及促進事業

地方創生における自治体SDGs推進の意義

地方創生の目標

人口減少と地域経済縮小の克服／まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

人々が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域の活性化が実現

相乗効果：政策推進の全体最適化・地域課題解決の加速化

「経済」、「社会」、「環境」の三側面を統合する施策推進



自治体SDGsの推進

◆地域課題の見える化

◆体制づくり

- ✓自治体内部の執行体制の整備
- ✓ステークホルダーとの更なる連携

◆自治体の各種計画の策定・改定

- ✓計画にSDGsの要素を反映し、進捗を管理するガバナンス手法を確立

◆課題に応じた地域間の広域連携

地方創生成功モデルの国内における水平展開・国外への情報発信

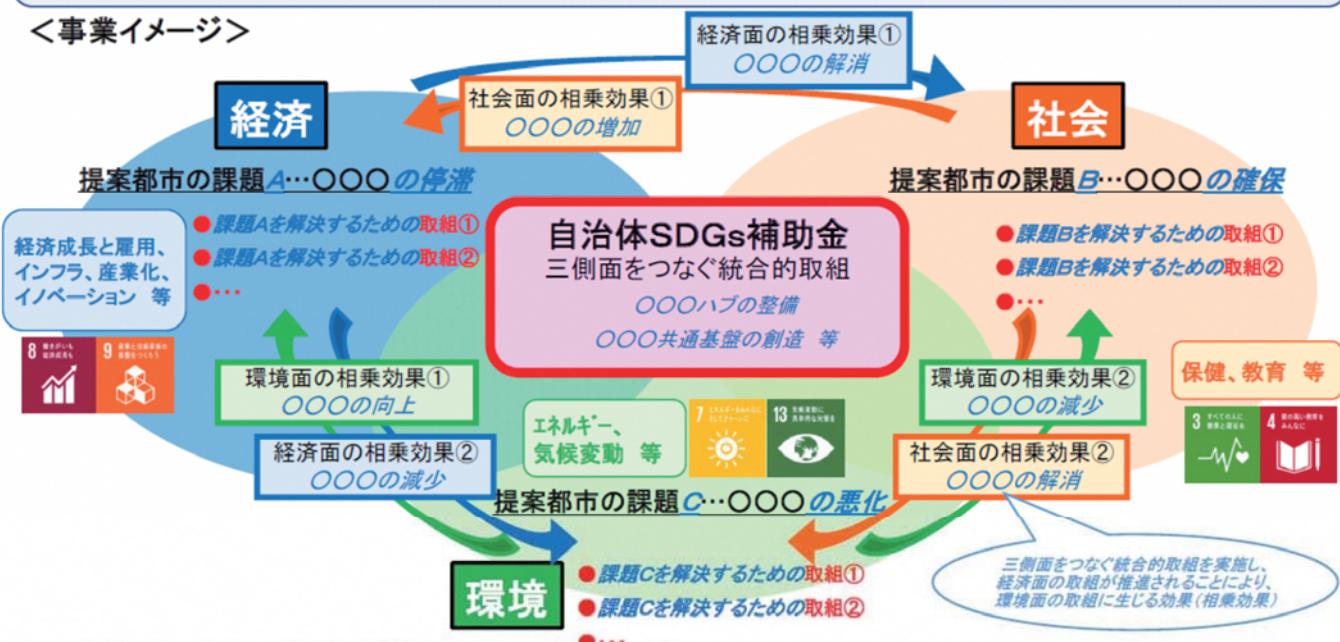
4

自治体SDGsモデル事業について

モデル事業とは

SDGsの理念に沿った統合的取組により、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い先導的な取組であって、多様なステークホルダーとの連携を通じ、地域における自律的好循環が見込める事業を指す。

<事業イメージ>



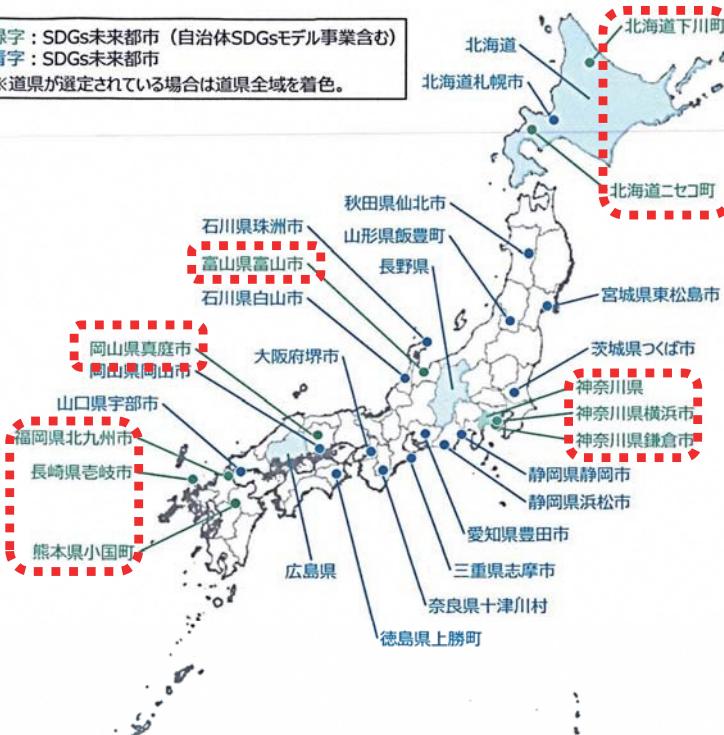
SDGsのゴールについては、提案都市の課題に応じて選択



7

選定されたSDGs未来都市

緑字：SDGs未来都市（自治体SDGsモデル事業含む）
青字：SDGs未来都市
※道県が選定されている場合は道県全域を着色。



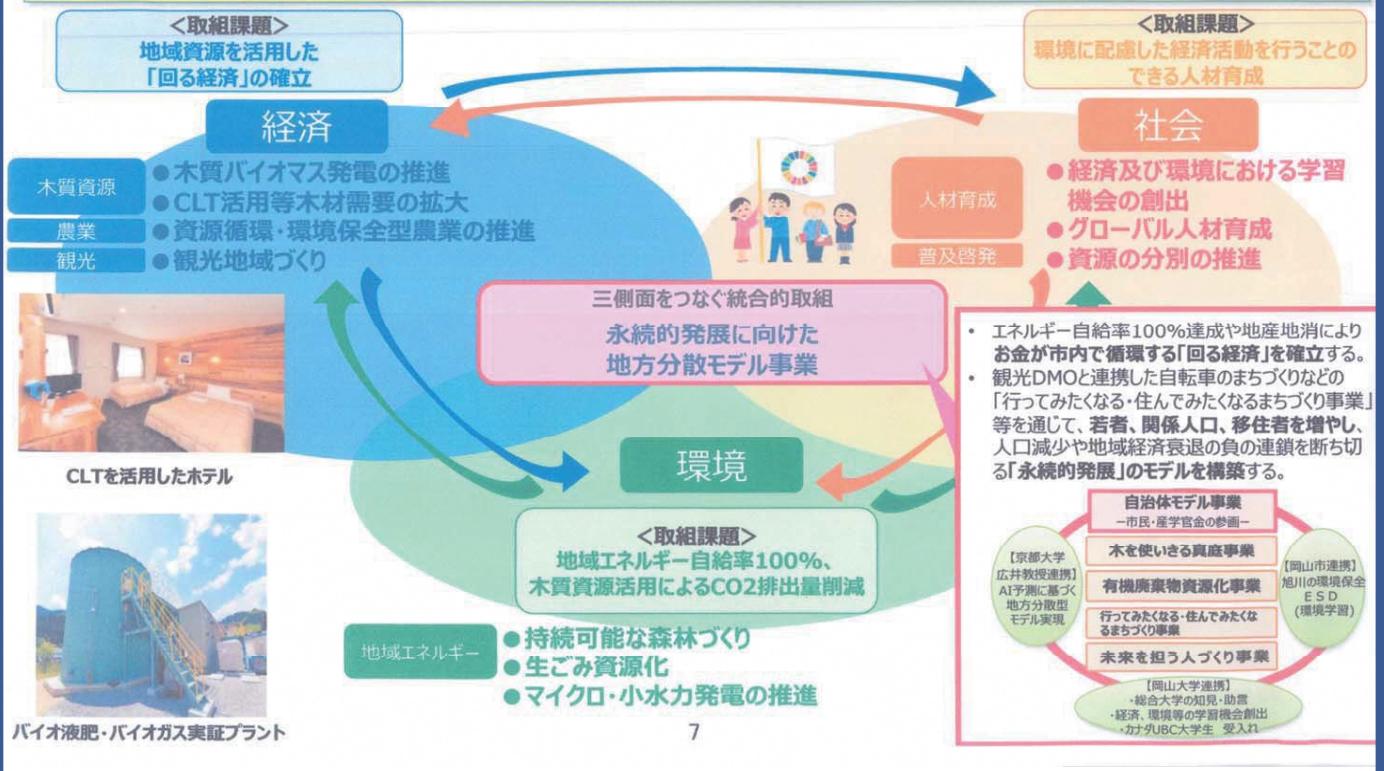
都市名 (自治体SDGsモデル事業含む)	提案タイトル
	SDGs未来都市
北海道二セコ町	環境を生かし、資源、経済が循環する自治のまち「サスナインブルタウンニセコ」の構築
北海道下川町	未来の人と自然へ繋いでいきわくチャレンジ2030
神奈川県	いのち輝く神奈川 持続可能なスマイル100歳社会の実現
神奈川県横浜市	SDGs未来都市・横浜～“連携”による「大都市モデル」創出～
神奈川県鎌倉市	持続可能な都市経営「SDGs未来都市かまくら」の創造
富山県富山市	コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市の実現
岡山県真庭市	地域エネルギー自給率100% 2030“SDGs”未来都市真庭の実現～永続的に発展する農山村のモデルを目指して（私がわたしらしく生きるまち）～
福岡県北九州市	北九州市SDGs未来都市
長崎県壱岐市	壱岐活性对话型社会「壱岐（幹）なSociety5.0」
熊本県小国町	地熱と森林の恵み、人とのつながりがもたらす持続可能なまちづくりを目指して
北海道	北海道価値を活かした広域SDGsモデルの構築
北海道札幌市	次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市・「環境首都・SAPP・RO」
宮城県東松島市	全世代グローバルシティ東松島
秋田県仙北市	IoT・水素エネルギー利用基盤整備事業
山形県飯豊町	農村開拓研究所の岡岡 「2030年も日本で最も美しい村」であり続けるために
茨城県つくば市	つくばSDGs 未来都市先導プロジェクト
石川県珠洲市	能登の尖端「未来都市」への挑戦
石川県白山市	白山の恵みを次世代へ贈る「白山SDGs未来都市2030ビジョン」
長野県	学びと自治の力による「自立・分散型社会の形成」
静岡県静岡市	「世界に輝く静岡」の実現 静岡市5大構想×SDGs
静岡県浜松市	浜松が五十年、八十年先の世界を描きます
愛知県豊田市	みんながつながる、マイにつながるスマートシティ
三重県志摩市	持続可能な御食国のか創生
大阪府堺市	「自由と自治の精神を礎に、誰もが健康で活躍する笑顔あふれるまち」
奈良県十津川村	持続可能な森林保全及び観光振興による十津川村SDGsモデル構想（仮称）
岡山県岡山市	誰もが健康で学び合い、生涯活躍するまちおかやまの推進
広島県	SDGsの達成に向けて平和の活動を生み出す国際平和拠点ひろしまの取組を加速する～スマートシティルーラー・パートナーシップによるSDGsの取組の深化～
山口県宇部市	「人財が主導となりながら、より多くのSDGs推進事業～「共生同榮・協同一致」の要なる進化～
徳島県上勝町	SDGsでSHLs (Sustainable Happy Lives) 持続可能な幸福な生活

出典：国土地理院ウェBSITE (<https://maps.gsi.go.jp/>) の白地図をもとに作成

自治体SDGsモデル事業選定事業一覧

No	提案者名	モデル事業名
1	北海道二セコ町	環境を生かし、資源、経済が循環する「サスナインブルタウンニセコ」の構築
2	北海道下川町	SDGsパートナーシップによる良質な暮らし創造実践事業
3	神奈川県	SDGs社会的インパクト評価実証プロジェクト
4	神奈川県横浜市	“連携”による横浜型「大都市モデル」創出事業
5	神奈川県鎌倉市	持続可能な都市経営「SDGs未来都市かまくら」の創造
6	富山県富山市	LRTネットワークと自立分散型エネルギー・マネジメントの融合によるコンパクトシティの深化
7	岡山県真庭市	永続的発展に向けた地方分散モデル事業
8	福岡県北九州市	地域エネルギー一次世代モデル事業
9	長崎県壱岐市	Industry4.0を駆使したスマート6次産業化モデル構築事業
10	熊本県小国町	特色ある地域資源を活かした循環型の社会と産業づくり

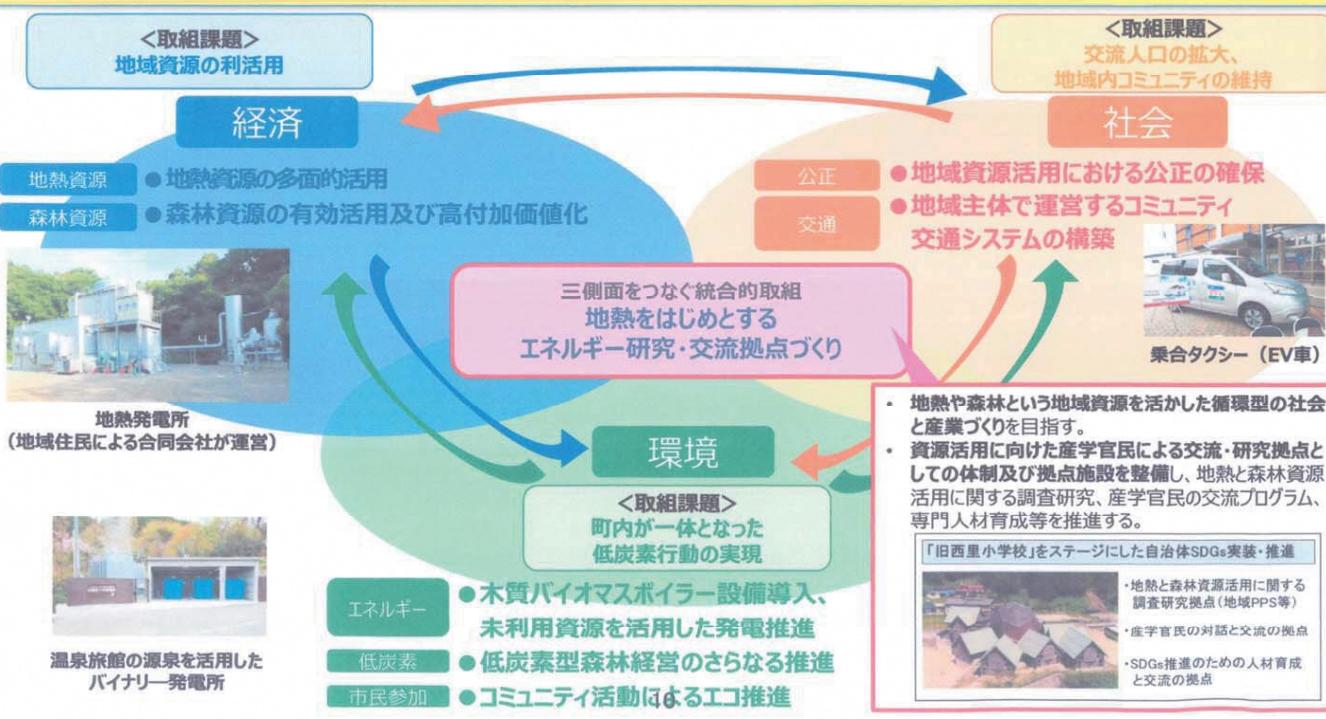
- 中山間地域における地方分散型のモデル地域を目指し、人口減少の抑制と年齢構成の偏在の解消に向け、既に効果が発現している地域エネルギー100%に向けた取組を強化。地域資源を活用したCLT等の木材需要拡大、バイオ液肥を活用した農業推進、独自の観光事業の促進など循環型の「回る経済」を確立する。



7

熊本県小国町 地熱をはじめとするエネルギー研究・交流拠点づくり

- 地域資源を活かし、町主体の公正を担保した開発計画による地熱資源の有効活用や、未利用熱水を活用したバイナリー発電の利用拡大検討、持続可能な公共交通確保のためのカーシェアリング導入検討などの三側面の取組を進める。更に、パートナーシップの強化や地域における自立的・持続的な経済活動構築のため、産学官民による交流・研究拠点を目指し、体制・施設の整備を行う。



まとめに替えて

- ・人口再生産:若者の定着をはかるには、島での「生きがいにつながる仕事」が必要
- ・離島であることは、限られた資源の有効な利用法が考えやすい:バイオ(森林)資源、伝統資源、観光資源
- ・自立できる島の生き方の姿を明確に描こう:SDGsに沿った思い切った構想を
- ・地元を中心に、かつ適切なコンサルなどを巻き込み、強力な「SDGsモデル都市」の提案検討組織の設置を！

まとめに替えて

- ・人口再生産:若者の定着をはかるには、島での「生きがいにつながる仕事」が必要
 - ・離島であることは、限られた資源の有効な利用法が考えやすい:バイオ(森林)資源、伝統資源、観光資源
 - ・自立できる島の生き方の姿を明確に描こう:SDGsに沿った思い切った構想を
- 誇れる島
「佐渡」
の構築を！